



1958年12月1日 創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2013~2014年度
国際ロータリーテーマ
2013~2014年度
クラブテーマ

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を
Engage Rotary Change Lives.
たがいに助け合い支え合おう

会長/ 宮田一男 会長エレクト/ 玉利佳久 幹事/ 下之角 洋
ロータリー財団月間

2013-2014 年度 RI 会長 ロン D. パートン (米国オクラホマ州ノーマン RC)
2013-2014 年度ガバナー 大迫三郎 (宮崎南 RC)
市内分区分ガバナー補佐 飯野和男 (鹿児島東南 RC) 有村茂樹 (鹿児島東 RC)

週報

Vol.56 No20
平成 25 年 (2013 年)
11 月 20 日

【事務所】〒890-0062
鹿児島市与次郎1 丁目 8-10
TEL : 099(254)1117
FAX : 099(254)1119
E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12 : 30~13 : 30
【例会場】サンロイヤルホテル

【第 2690 回例会】米山奨学生陳麗様卓話「持続可能な社会への工学教育」、55 周年打ち合わせ

平成 25 年 11 月 13 日 第 2689 回例会

[点鐘]
[四つのテスト唱和]中村会員
[お昼の訪問者]
鹿児島 RC 2 名 鹿児島城西 RC 1 名

★ 会長挨拶

本日の出席会員は 15 名と少ない夜の例会ですが、55 周年記念事業の件案も含め、ゆっくりと話しが出来るのではないかと存じます。



11 月はロータリー財団月間です。2013 - 14 年度ロータリー財団管理委員長である李東建氏のお言葉を引用致しますと、

ポリオプラスがこれほどの成果をあげているのは、ロータリアンが活動の意義を強く信じ、それを資金面で支援しているからです。寄付がどのように活用され、何を達成するために役立てられているか明確に知っているからこそ、私たちはポリオ撲滅への寄付を続けています。そして、財団に託された資金が、ポリオのない世界を実現するために活用されていることを誇りに思います。と述べられております。

また、財団にはポリオプラスのほかにも恒久基金と年次基金があり、両基金を通じてリソースを分かち合い、協力し、さらにレベルの高い活動が可能となり、ロータリー財団のリソースが豊富であるほど、ロータリアンが各地域社会のニーズに応える能力も高まる。とも云っておられます。

ロータリーが末長く発展を続けるには、未来のあらゆる事態に備えて、強力な恒久基金、年次基金が必要不可欠ではないでしょうか。

祝 55 周年が近づいております。今夜は親睦を兼ね、わきあいあいな例会にしたいと思います。大いに呑んで、楽しく語りましょう。

☀ 会務報告

①鹿児島 RC より特別支援教育講演会の案内が届きました。
12 月 8 日(日)鹿児島大学教育学部第 1 講義棟 103 号

教室で開催されます。
チラシも届いています。ボードに貼っていますのでご覧ください。

😊 スマイル報告

○宮田一男君 本日の夜間例会は大いに飲んで、和気藹々と楽しく語りましょう。
小計 2,000 円 累計 190,000 円

創立 55 周年祝賀会

お食事を試食しましたのでお知らせします。

前菜

オマールエビのカクテル黒酢風味
ディルのサワークリームとアボカドのピュレ添え



スープ

コンソメスープツーラン風



魚料理

マリネしたサーモンのティエード
秋ナスのローストと共に



肉料理

鹿児島県産黒毛和牛フィレの
ポワレ赤ワインソース



フルーツ

季節のフルーツ

デザート

チョコレートケーキとマロンのアイスクリーム

